

2008年

平成20年12月10日（水曜日） - 伊調さん、正田さん、感動をありがとう -

北京オリンピックと世界女子レスリング選手権の祝勝結果報告会が盛大に開催された。

伊調さんにおかれましては、今夏の北京オリンピックでアテネオリンピックに続き2大会連続の銀メダルを、また正田さんにおかれましては、今秋の世界レスリング選手権において2年ぶり4回目の優勝、お二人の快挙は、京丹後市民にとって大変な喜びであり、心からお祝いを申し上げます。また、大いなる感動をありがとうございます。

伊調さんには、快挙とともに私なりに感動しましたのは、この間、妹さんとともに歩まれてきた道をふり返られ、「今回の結果は、私の中では金メダル。頑張っただけでこれた自分に感謝したい。」と笑顔でおっしゃられた。その様子には、敗れたくやしいお気持ちをはるかにつき破られ、さわやかな境地で、我々にはむしろ金メダル以上のダイヤモンドのような感動をいただいた。

また、正田さんには、昨年の世界選手権で敗れられオリンピックに至ることがかなわず大変悔しい思いをやむなくされたと容易に推察できますが、再び世界選手権に挑戦、そして復活優勝の一層大きな輝きを放たれたのは、我々にはフェニックスのようなまぶしい感激をいただいた。

お二人は、既にそれぞれ明日に向かって歩みを始められました。正田さんにはレスリング以外に新しく教師の道を歩まれるということで、とても貴重なご自身の経験とともに若者に大切なことを一杯伝えることができる素晴らしい先生の誕生を心から喜ばしく思います。心からの応援を市民の皆さんとともにお二人に捧げたい。